

かたいもんそ

平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。

第
25
号



平成21年8月1日から配布



社長：土屋武美

蒸し暑い日々が続いております。健康管理には十二分ご注意くださいませ。

前号より少し間が開きましたが、本紙にて連載ご協力いただきました「メタボ講座」がいよいよまとめとなりました。ひところより耳にはなくなりましたが、肥満や運動不足は自分の日常の生活に起因する、生活習慣病という恐ろしい病気の一つであり、またその予防も自分で自衛することが大切であることを田中先生よりご講義いただきました。

体は勿論ですが、心まで病むことがないようにしたいものです。人として基本に忠実にすべてに感謝しながら夏を乗り越えましょう！

お客さま、お取引さま皆さま御身体をご自愛のほどよろしくお願い申し上げます。

川や海をキレイにしましょう！

(浄化槽設置補助制度について)

鹿児島市や日置市では、トイレ排水と雑排水(台所、風呂、洗濯等の排水)を併せて処理する合併処理浄化槽を設置する場合に、補助金を交付する制度を設けています。

この制度は、住宅等から排出される排水を合併処理浄化槽でキレイに処理して放流することにより、側溝や川を、最終的には海をキレイにすることを目的としています。

現在、単独処理浄化槽(トイレ排水のみを処理する浄化槽)や汲取り式トイレ使用の住宅の場合は、雑排水が未処理で側溝等へ放流されており、環境保全のためには合併処理浄化槽への切り替えが求められています。

鹿児島市や日置市の補助制度を利用して、切り替えを検討されてはいかがでしょうか！



(鹿児島市の補助制度)

	新築住宅	既存住宅	
		単独浄化槽から入替	汲取り式から入替
5人槽	補助ナシ	532,000円	532,000円
7人槽	補助ナシ	614,000円	614,000円
10人槽	補助ナシ	748,000円	748,000円

(日置市の補助制度)

	新築住宅	既存住宅	
		単独浄化槽から入替	汲取り式から入替
5人槽	332,000円	432,000円	332,000円
7人槽	414,000円	514,000円	414,000円
10人槽	548,000円	648,000円	548,000円

清掃作業後の水張り作業について(説明)

お客さま(匿名)からのご質問にお答えいたします。

浄化槽の清掃とは、槽内の汚泥をバキューム車で引抜き、単位装置等を洗浄し、最後に一定水位まで水張りをするを言います。

水張りは、

- ①、すぐにでも使用できる状態にする観点
 - ②、浄化槽を地中土圧による破壊から保護する観点
- などより清掃作業の中に含まれています。

水張りに使用する水は、通常お客さまの水道水を使用します。

使用する水道水の量は、5人槽の浄化槽で1.0m³~1.5m³で、水道料金に換算すると45円~180円(お客さまの基本使用水量による)になります。

なお、お客さまの水道水を使用しない場合は、他の場所から水を運搬しなければならず、相当の経費がかかるため、現在の設定管理料金においてはお客様の水道水を使用させていただいております。このような状況でありますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

※1.0m³~1.5m³は、普通のご家庭のお風呂 4~5杯分の量です。

※夏場はシャワーや汗拭きなど基本生活における、水の利用頻度が通常の季節より多くなる傾向があります。



パッチワーク歴20年

(石谷町飯屋さま)

自宅でパッチワーク(手芸・刺繍)を始めてから20年になるそうです。自ら製作するだけでなく、講習会(教室)もされています。四季折々の作品がずらりと飾られた室内は、実に見事です。とてもとても手芸には見えないものばかり・・・お見事!!!



管理栄養士

田中先生の

メタボ講座

『メタボリックシンドローム

診断基準Vol. 6』

アサヒ物産株式会社

今回のテーマは「メタボ講座まとめ」

●平成20年4月から始まりました！

平成20年4月から40歳以上の被保険者・被扶養者に対して、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導が実施されています。

日頃の生活習慣に気をつけるとともに、年に一度は健診を受けましょう。これらにより、生活習慣病対策を各自治体、医療保険者(勤務先)、被保険者本人・被扶養者本人がそろって担うことで、生涯を通じた健康管理が実施できるようになりました。

今回で、アサヒ物産(株)管理栄養士 田中の「メタボ講座」全6回は終了します。メタボリックシンドロームは生活習慣が密接に関係しています。生活習慣をちょっと改善するだけで、内臓脂肪を減らし、メタボリックシンドロームを防ぐことができます。まずはあなたの生活習慣をふり返ってみましょう。

何事も、一度に全てを改善していこうとすることは、難しいものです。まず、何から取りかかるのかを、一つだけ決めます。

そして、それが改善されたら、次の問題点に取りかかります。こうして、メタボリックシンドロームを、一歩ずつ確実に改善していきましょう。



「ご講演、ありがとうございました。」

おかげさまで！創立50周年を迎えました。



新しい仲間です！

内田 静徳

浄化槽の仕事が好きで文化社で頑張るようになりました。どうか宜しくお願いいたします。

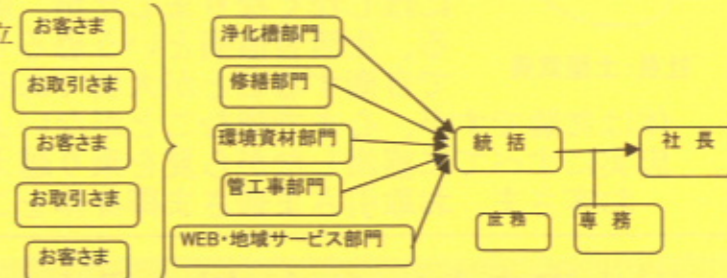
- ★H21年4月入社
- ★昭和23年生まれ60歳
- ★趣味：山仕事・ゴルフ・ネコ



◆沿革

- 昭和34年 鹿児島市委託業務一般廃棄物処理業 有限会社文化社 を設立
- 昭和51年 伊集院・松元・郡山地区の業務委託を開始
- 昭和53年 鹿児島市水道局指定工事店 として管工事部門を併設
- 平成 5年 微生物資材 ビオ・クラフト の 製造・販売 を開始
- 平成 7年 株式会社 文化社 へ組織変更する
- 平成12年 給水管洗浄(JAB工法:工法特許)サービス開始
排水管高圧巡回洗浄(タイキ式:工法特許)サービス開始
- 平成13年 米国バイオベスト社と業務提携。環境資材のOEM生産・販売開始
- 平成15年 ISO9001認証取得
お客さまサービス情報誌「かたいもんそ」創刊
- 平成16年 Yahoo! ショッピング 文化商店 開店
- 平成17年 鹿児島市環境管理事業所の認定
- 平成19年 酒類販売業免許取得により、焼酎の販売を開始
- 平成21年 現在。皆さまのおかげさまで今があります。ありがとうございます。

◆組織



創業者（故）が、様々なしがらみの中で会社設立して50年が経過しました。自宅の火災をきっかけに他界して早15年。当時の書類や写真はほとんど消失してありませんが、残った一部の書類と当時の記憶から、苦しみながらしのぎ、言葉にできないような難儀をしたことが手に取るようにわかります。

私は、お客さまのお宅に訪問させていただく中で、通りすがりの方が鼻をつまんで私の横をとっていたことを今でも覚えています。私の子どもも同じ目にあったこともありました。また、職員も同様な思いをしたことも数多くありました。そんな中「ありがとう」というお客さまからの一言が私たちの支えになっていました。

支えてくださった当時から続くお客さま、関係業務の方々、汚い目で見られながら業務を遂行してくれた職員さま、その他多くの皆さまのおかげで現在があることをしっかり自認しております。この場をかりて今をなして下さっている関係各位に御礼申し上げます。

当時からすると想像もできない世相ですが、お客さま、職員とその家族及び自身のためにも、時代に取り残されることのないように企業を変革させ存続させるために、基本を忘れず、あらゆる分野にも可能な限りチャレンジしていきます。お客さま満足・職員さま満足・経営者満足 それぞれが自分を大切にしお互いの存在に満足し合えるように努めます。

社員研修の取り組み

☆浄化槽の水質計測等の講習会

7月14日に、(財)日本環境整備教育センターによる「浄化槽の水質計測と水質評価に関する講習会」が鹿児島市内の会場で開催されました。

出席者は全体で約60名で、弊社からは6名が参加。講習の内容は、かねての浄化槽保守点検で行っているpHやDOのほか、これから規制が厳しくなる窒素やリンの水質測定等について講習があり、測定実習もありました。

講習会に参加した一人一人が、測定技術向上を図り、お客さまのお役に立てるように頑張っています。

☆新型浄化槽の現場勉強会

6月29日に、松元の石谷町にある住宅地で職員15名で新型浄化槽（クボタKJ型）の現場研修を行いました。

メーカー担当者から新製品の構造や特徴について説明があり、職員からは保守点検や清掃の際の注意事項について質問や確認をしました。

最近の浄化槽は各メーカーごとに構造が異なり、管理方法も工夫が必要なことから、一人一人の技術向上を図る研修等を今後も行っていきたいと考えています。



毎年年度末に行っている職員家族会での一コマ。今回は、50周年ということで退職した先輩方にもご足労いただきました。

